2.中部プロックの目指すべき将来の姿

中部地方の持続的な発展のためには、中部地方が「日本のまんなかである」という地理的特性、「拠点都市が分散している」という地域構造及び「優れた産業が集積している」という産業構造等の地域の有する特性を踏まえ、「日本のまんなかである地理的優位性を活かし、暮らし・産業が調和した、世界に誇れる中部の創造」を目指す。

中部地方の課題

中部地方が持続的な発展を続けるうえで、「モノづくり」をはじめ産業の国際競争力の強化が求められるとともに、中部地方の国際社会から見た魅力の向上と交流・観光の強化が必要です。また、誰もが生き生きと暮らせる生活空間、東海・東南海・南海地震をはじめとした災害に強い地域づくり、自然環境や緑の保全、地球温暖化対策、環境問題への積極的な対応および、農山漁村地域の活力向上が求められています。



地理的特性

日本のまんなか

国土の中央に位置し、 国内外の交流の要所 生活の特性

分散型地域構造

拠点都市が分散しており、 ゆとりのある生活が可能 産業の特性

卓越した産業集積

日本の産業を牽引する 優れた産業の構造



日本の「まんなか」である地理的優位性を活かし、暮らし・ 産業が調和した、世界に誇れる中部の創造